

### 近畿部会準備会から近畿部会へ

1992年から93年の近畿部会準備会の活動は、事務局が息切れするほど目覚ましいものでした。活動記録は次頁の表のとおりで、分科会が合計5つも生まれ、それぞれが月1回程度の研究会をするものですから、通常月3～4回の会合、全国大会のあった11月は5回ということもありました。

勿論、参加する人はそれぞれ違うのですから、そんなに負担はないとはいえ、興味がありどれにも参加される熱心な方が多いようでした。

一方、同年2～8月にかけて、機関会員、なかでも大阪府公文書館と京都府立総合資料館が中心となって、府県および政令指定都市の会員に近畿部会の結成をよびかけ、ほぼ了承を得たので、近畿地区の理事である黒川直則氏（京都府立総合資料館）を通じて理事会への了承を求め、また全史料協会長関根氏あてに「近畿部会の発足について」の文書を送るなどの手続きがなされました。正式には11月の愛知大会においてこれが承認されたことによって、結成が確定することになりました。

その後、1993年1月には近畿地区の会員が集まって活動方針や会則について議論し、3月には役員候補者会で、これを具体化しました。

5月に結成総会が開かれることが決定した

ので、準備会は3月17日にこれまでの活動を総括しました。1989年7月から1993年4月まで3年9ヶ月の間に研究会19回、講演会3回(協賛2回を含む)、分科会通算33回(5分科会)が開催され、これに参加した人は延べ約1200人でした。

また、発行された報告は、No.1～5までは「準備会報告」として事務局が編集、No.6～13までは「準備会ニュース」と改称して、運営委員会が持ち回りで編集したため、いろいろ特色のあるニュースが発行できました。

これを以て準備会の役目は終了しましたが、さらに地区活動を活発にしていくために、こ

の経験は生かして生きたいと思います。最終の準備会会員数は68人でした。

5月20日の結成総会には、近畿地区会員57人が総会に参加し、会則、役員、活動方針を議決しました。他地域の会員も応援として20人、非会員9人もオブザーバーとして立会いました。

記念講演会には、国立公文書館長小玉正任氏と大阪読売新聞社編集委員音田昌子氏にお願いし、上記の会員等のほかに、大阪府職員や近畿地区の関係機関を含め189人が参加しました。

大阪府公文書館・大西 愛

#### 近畿部会準備会の活動記録 (1989.4～1993.4 回数欄は研究会回数)

回数	年月日	内 容	報 告 者	場 所	参加人数
	1989.04.15	歴史史料取扱者の会発足準備協議会		大阪府公文書館	17名
	1989.07.08	全史料協近畿部会準備会発足総会		大阪府公文書館	40
01	同上	史料管理学と記録管理学	安澤秀一氏(国立史料館)	同上	同上
02	1989.09.30	公文書の整理と保存 ——大阪府公文書館の場合——	大西 愛氏 (大阪府公文書館)	大阪府公文書館	21
	1989.10.30	第1回講演会『地域文書館の設立に向けて』 (埼玉県市町村史編さん連絡協議会)		大阪市立北区教養 ルーム	6
	1989.11.01	ナカバヤシ株式会社兵庫工場見学		ナカバヤシ兵庫工 場	10
03	1989.11.17	行政資料の保存と文書館の建設に向けて	南 富治氏 (箕面市総務課)	箕面市職員会館	17
	1989.12.21	第2回講演会『地域文書館の設立に向けて』 (埼玉県市町村史編さん連絡協議会)		大阪府立情報セン ター	5
	1990.02.17	第3回講演会『地域文書館の設立に向けて』 (埼玉県市町村史編さん連絡協議会)		大阪府公文書館	12
04	1990.02.24	羽曳野市史編纂室における近世文書の整理 について ——森田家・矢野家・塩野家文書の場合——	中田佳子・浅田益美氏 (羽曳野市史編纂室)	羽曳野市役所	14
	1990.04.27	大阪府法制文書課主催講演会 『明日への遺産——公文書の重要性を考 える——』	安藤正人氏(国立史料館)	大阪府庁別館	67 (他大阪府職員)
	1990.05.25	第4回講演会『地域文書館の設立に向けて』 (埼玉県市町村史編さん連絡協議会)		西宮市教育会館	6
05	1990.06.16	関西大学の近世文書目録作成について	藤原有和氏 (関西大学図書館)	関西大学図書館	22
06	1990.08.03	澁きばめ法について	増澤文武・吉井敏幸氏 (財)元興寺文化財研究 所 保存科学研究所	元興寺文化財研究 所	27
07	1990.10.06	博物館資料の情報管理	宇治谷恵氏 (国立民族学博物館)	国立民族学博物館	31
08	1990.11.02	史料保存の動向とテクニック ——柿衛文庫のマイクロフィルム利用の 実際——	大久保昭洋氏 (レミントンマイクロ㈱) 今井美紀氏 (財)柿衛文庫	柿衛文庫	21
09	1991.01.19	全史料協第16回全国大会(千葉)の報告会		大阪府公文書館	15
10	1991.03.12	堺市平和と人権資料館開設の経過と今後の 展望について	中井正弘氏 (堺市平和と人権資料 室)	堺市平和と人権資 料室	16
11	1991.07.13	地域の中の文書館 ——尼崎市立地域研究史料館の設置経過 と運営——	中村光夫氏 (尼崎市地域研究史料館)	尼崎市地域研究史 料館	26

回数	年月日	内 容	報 告 者	場 所	参加人数
12	1991.10.19	神戸市文書館の設立経過と資料収集状況について	伊形啓一氏 (神戸市文書館)	神戸市文書館	22
13	1991.12.14	全史料協第17回全国大会(徳島)の報告会		大阪府公文書館	16
	1992.02.26	大阪府公文書館の文書劣化調査計画検討会		大阪府公文書館	30
	同上	1992年度運営総会(運営委員会を設置:委員7名)		同上	同上
	1992.03.19	全史料協主催 専門職問題関西地区フォーラム	高橋 実氏 (茨城県立歴史館) 黒川直則氏 (京都府立総合資料館)	大阪府立労働センター	33
14	1992.05.21	大阪府公文書館・全史料協近畿部会準備会共催 =公文書・資料類の保存・管理に関する講演会= 「公文書館の歩みと課題」山中永之佑氏 「地域文書館の役割」芝村篤樹氏	山中永之佑氏(追手門学院大学教授・大阪大学名誉教授) 芝村篤樹氏(桃山学院大学助教授)	大阪府立看護短大	202
	1992.06.06	分科会 読書会<第1回会合> 会の運営について	担当 富井康夫氏 (高槻市文書課)	高槻市役所文書課	8
	1992.06.17	分科会 公文書研究会<第1回会合> 会の運営について	担当 金山正子氏 (大阪府公文書館)	高槻市役所文書課	11
	1992.06.24	分科会 マイクロフィルム研究会<第1回会合>会の運営について	担当 山口宏司氏 (元大阪府公文書館)	富士写真フィルム ㈱大阪支社	11
	1992.07.04	分科会 読書会<第2回会合> 「史料と記録史料学」(大藤修氏「記録と史料」第1号)	田中万里子氏 (池田市教委)	高槻市職員厚生会館	5
	1992.07.15	分科会 マイクロフィルム研究会<第2回会合> 「画像記録メディアについて」	松本吉之助氏 (富士写真フィルム㈱)	富士写真フィルム ㈱大阪支社	20
15	1992.07.18 19	名古屋市政資料館見学、関東・東海・近畿交流会 建設省木曽川文庫見学、木曽三川公園見学	説明 寺西英二氏 (名古屋市政資料館)	交流会: ちからまち会館	21
	1992.07.22	分科会 公文書研究会<第2回会合>「現用文書の管理と実態」	参加者全員レポート	尼崎市立地域研究史料館	11
	1992.08.10	分科会 史料保存のあり方を考える会<第1回会合>会の運営について	担当 辻川敦氏(尼崎市立地域研究史料館)	尼崎市立地域研究史料館	10
	1992.08.19	分科会 公文書研究会<第3回会合>「現用文書の管理と実態」	質疑・討議	尼崎市立地域研究史料館	8
	1992.08.22	記録管理学会主催・全史料協近畿部会準備会協賛 カレン・ベネディクト氏講演会	カレン・ベネディクト氏 (米国ウィンスロップ・グループ社 情報管理コンサルタント)	同志社大学	約25
	1992.09.03	分科会 マイクロフィルム研究会<第3回会合>「マイクロフィルムについて」	松本吉之助氏 (富士写真フィルム㈱)	富士写真フィルム ㈱大阪支社	16
	1992.09.05	分科会 読書会<第3回会合> 「開拓使文書を読む」(鈴江英一氏 1989年雄山閣)第1章	中村光夫氏(尼崎市立地域研究史料館)	高槻市職員厚生会館	6
	1992.09.16	分科会 公文書研究会<第4回会合>「現用文書の管理と実態」	問題点の分類	尼崎市立地域研究史料館	7
16	1992.09.26	長谷寺古文書整理からみた近世文書整理法	吉井敏幸氏((財)元興寺文化財研究所)	奈良県 長谷寺	20
	1992.10.03	分科会 読書会<第4回会合> 「開拓使文書を読む」(鈴江英一氏 1989年雄山閣)第2章	大西 愛氏 (大阪府公文書館)	高槻市職員厚生会館	7
	1992.10.06	分科会 マイクロフィルム研究会<第4回会合>「光ディスクについて」	松本吉之助氏 (富士写真フィルム㈱)	富士写真フィルム ㈱大阪支社	15
	1992.10.12	分科会 史料保存のあり方を考える会<第2回会合>アンケート項目の検討・住民のニーズのレポート		高槻市職員厚生会館	10
	1992.10.28	分科会 公文書研究会<第5回会合>「現用文書の管理と実態」	疑問点の体系整理	尼崎市立地域研究史料館	5
	1992.11.07	分科会 読書会<第5回会合> 「開拓使文書を読む」(鈴江英一氏 1989年雄山閣)第3章	楠本公子氏 (箕面市文書法規課)	高槻市職員厚生会館	8

回数	年月日	内 容	報 告 者	場 所	参加人数
	1992. 11.11~13	全史料協全国大会(愛知県) (※11日は研修会)			
	1992.11.18	分科会 マイクロフィルム研究会<第5 回会合> 光ディスク・マイクロ機器見学、 テーマ設定	テーマ「メディア変換と 一次史料の扱いについ て」を設定	富士写真フィルム ㈱大阪支社	10
	1992.11.25	分科会 史料保存のあり方を考える会 <第3回会合> アンケート項目の検討・住 民のニーズのレポート		高槻市役所	7
17	1992.11.28	立命館大学国際平和ミュージアム見学会	山辺昌彦氏(立命館大学 国際平和ミュージアム)	立命館大学国際平 和ミュージアム	15
		ICA大会報告(カナダ) 全史料協大会報告 近畿部会発足と準備会の今後について	大西 愛氏 (大阪府公文書館) 辻川 敦氏(尼崎市立地 域研究史料館) 金山正子氏 (大阪府公文書館)	立命館大学 末川記念会館	
	1992.12.05	分科会 近世古文書研究会<第1回会合> 会の運営について	担当 吉井敏幸氏((財) 元興寺文化財研究所)	(財)元興寺文化財 研究所	17
	1992.12.09	分科会 公文書研究会<第6回会合>「文 書管理のメリットについて」	カード提出・体系整理	尼崎市立地域研究 史料館	8
	1992.12.16	分科会 史料保存のあり方を考える会 <第4回会合> アンケート項目の検討・住 民のニーズのレポート		高槻市役所	6
18	1993.01.09	大学史連絡協議会の活動について	河野仁昭氏(同志社大学 同志社社史資料室)	同志社大学	10
	1993.01.16	分科会 読書会<第6回会合> 「事実の検証とオーラルヒストリー」(歴研 アカデミー4 青木書店)第1章	富井康夫氏 (高槻市文書課)	高槻市職員厚生会 館	8
	1993.01.18	分科会 公文書研究会<第7回会合>「公 文書作成の仕方・公文書以外の資料の扱い」	カード提出・体系整理	尼崎市立地域研究 史料館	5
	1993.01.20	分科会 マイクロフィルム研究会<第6 回会合>「メディア変換と一次史料につい て」	事例比較、検討会	富士写真フィルム ㈱大阪支社	12
	1993.01.30	分科会 近世古文書研究会<第2回会合> 「近世における館外文書の整理法」	吉井敏幸氏・大久保雅史 氏(泉大津市史編纂室)	(財)元興寺文化財 研究所	16
	1993.02.01	分科会 史料保存のあり方を考える会 <第5回会合>「利用データの分析」	辻川 敦氏(尼崎市立地 域研究史料館)	尼崎市立地域研究 史料館	7
19	1993.02.12	マイクロフィルムの保存と管理	植田博之氏(富士写真 フィルム株式会社東京本 社)	大阪府公文書館	21
	1993.02.20	分科会 近世古文書研究会<第3回会合> 「館内文書の整理法」	吉井敏幸氏・近藤孝敏氏 (貝塚市郷土史料館) 鎌田和栄氏(羽曳野市史 編纂室)	(財)元興寺文化財 研究所	12
	1993.02.27	分科会 読書会<第6回会合> 「事実の検証とオーラルヒストリー」(歴研 アカデミー4 青木書店)第2章以降	辻川 敦氏(尼崎市立地 域研究史料館)	高槻市職員厚生会 館	5
	1993.03.10	分科会 公文書研究会<第8回会合>「現 用文書の管理 まとめ」		尼崎市立地域研究 史料館	8
	1993.03.27	分科会 近世古文書研究会<第4回会合> 「館内文書の整理法」	吉井敏幸氏・中村光夫氏 (尼崎市立地域研究史料 館) 平塚詩穂氏(箕面市施設 部)	(財)元興寺文化財 研究所	7
20	1993.04.17	近畿部会準備会総括会 「研究会・分科会のまとめ、会計報告」	「読書会」 担当・富井康夫氏 「公文書研究会」 担当・金山正子氏 「史料の保存のあり方を 考える会」 担当・辻川 敦氏 「近世古文書研究会」 担当・吉井敏幸氏 「マイクロフィルム研究 会」担当・山口宏司氏	尼崎市 総合文化 センター	

(1993.04作成)